

## ◆ テーマ2 ◆

# 友達や社会との関わりの中で 気をつけたいこと

常にネットで誰かとつながっている 日常。

ネットのつながりは楽しいばかりではなく、  
イライラやストレスを感じることもあります。

でも、そうした気分を発散しようと  
誰かを困らせたり迷惑をかけたり  
するような使い方をしてしまうと、

自分にも跳ね返ってくる可能性が?!

ネットの技術は正しく使おう!!

友達に言われて断れない、周りの空気に流されて、  
自己主張したい、イライラをどこかにぶつきたい、  
どんな理由があっても「本当はやっちゃダメ」と  
気づいているなら、立ち止まらなきゃ!

3つの事例で、正しい行動を考えてみてね♡ 

### 3 メッセージアプリでの悪口・仲間外れ

うっかり「？」をつけ忘れたために

一方的にグループから外されてしまった



Cさんは仲良しグループのトーク画面で、メッセージの最後に「？」をつけ忘れたまま送信してしまったことに気づかず、すぐにお風呂に入ってしまった。

お風呂上りにスマホを見ると、「ひどい！」などのメッセージが。誤解を解こうとしても、反応なし。Cさん以外のメンバーは別グループを作り、Cさんを外したのです。

考えてみよう！



会話の流れが速く、ささいなことでも誤解や感情の行き違いが生じやすいグループトーク。トラブルに発展することなく、仲良く使い続けるために気をつけたいことは？

#### A. 誤解を与えないために

「？」と「！」では意味が真逆になることもある文字の会話。記号やスタンプ、(^\_^)のような顔文字を活用して、気持ちが正しく伝わるよう工夫しながらやり取りすることが大切です。

#### B. 速くて複雑な会話だから

グループトークはテンポが速く、複数の会話が並行して飛び交います。途中参加をすると、流れをつかむのは至難の業。でも、曖昧なままやり取りをするとトラブルに発展することも。

#### C. ムカツ！イラッ！としたら

どんな会話でも、嫌な気持ちになることはあります。そんなときは感情をすぐにぶつけず、一呼吸して考えて。文字だとケンカになりそうなら、電話で話してみるのも良い方法です。

### 解説 グループトークに起因する“いじめ”も、パターンはさまざま

スマホやSNSの普及で新たな問題となったのが、いわゆる“SNSいじめ”。これまでの、1人の子を多数で追い詰める、発言を無視する、いじめ・嫌がらせのネタとなる写真や動画を共有する、グループから外す(または新たなグループを作り会話を移動)などに加え、「ステメ※」を悪用した嫌がらせも全国で起きています。

メンバー以外は読むことができないグループトーク、誰宛てかを一切書かない悪口ステメ、いずれも人目につきにくく発見が遅れがち。保護者等が日々の様子や会話から変化・違和感を察することが早期発見・解決の鍵。気になった画面をスクリーンショット等に残して保護者や先生に相談しましょう。

#### ワンポイントアドバイス

友達との関わりが大事な時期だから、同調圧力が働いてしまうことも。思いやりの心を育てるとともに、相談してもらえる関係性を保ちましょう。

※ステータスメッセージの略で、メッセージアプリのプロフィール欄に書ける一言メッセージのこと。ステメを使ったいじめやトラブルが増えている。

## 4 腕試しで自作したウイルスをネットに公開

腕試しで作ったウイルスを公開したら



プログラミングが得意なDKくん、軽い気持ちで人のパソコンにウイルスを感染させてみたいと考え、ウイルスを自作しサイトにアップし公開しました。

ウイルス作成等の罪で警察に



技術をほめてくれた人がいて喜んだのもつかの間、警察官が自宅に。不正指令電磁的記録作成等の罪になるということを初めて知りました。

考えてみよう！



▶学べる！  
プチ動画④



ウイルスを作ったり、公開しダウンロードさせたりすることは犯罪になる場合があります。法律で禁じられている“不正”な行為について、正しく知っていますか？

### A.不正指令電磁的記録?!

簡単に言えば、ウイルスのこと。他人の機器に感染させるためにウイルスを作成し、サイトにアップすると、刑法上の「不正指令電磁的記録作成等の罪※」に当たることがあります。

### B.不正アクセスは法律違反

企業等のサーバーへの侵入だけでなく、IDやパスワードの不正な取得・保管等も「不正アクセス禁止法」に反する行為。他人のSNS等に無断でアクセスするのもダメ！

### C.実力を評価されたいなら

便利ツールやゲームアプリ等、みんなの役に立つものや楽しめるものを作りましょう。不正行為とは真逆、これなら技術を活かせるだけでなく、将来にもプラスになるはずです。

解説

## プログラミング技術は、みんなに役立つことに使うのが鉄則

プログラミングはプログラマーやエンジニアを目指す人のためだけでなく、論理的思考力の醸成にも役立つと言われていますが、残念ながら腕試しなどの軽い気持ちで技術を悪用したり、迷惑をかけるような使い方をしたり、面白半分で作った不正アプリをネットで公開するような人もいます。

正しく使う意思がなければ宝の持ち腐れ。罪に問われ、家族に迷惑がかかるだけでなく、(法令違反の事実がネットに残れば)将来を台無しにしてしまう可能性もあります。プログラミングの技術とともに、その技術を自分にも世の中にもプラスに生かせるよう、技術と共に規範意識も育てていきましょう。

ワンポイント  
アドバイス

プログラマーやゲームクリエイターは、子供たちのなりたい職業の上位。技術の習得が将来に役立つよう、正しい知識や考え方を育てましょう。





## 5 個人や学校などへの脅迫行為や犯行予告

嫌がらせを呼び掛ける投稿をして



投稿者が特定され、地域にも多大な迷惑



嫌がらせのつもりで、日時・場所を指定し、「友人Eを暴行しよう」とネットの掲示板で呼びかけたFくん。もちろん、**実行する気などまったくありませんでした。**

**投稿を読んだ人が警察に通報**し、警察はパトロールすると共に掲示板への書き込みの記録などを調査。Fくんの投稿と判明したことから、自宅に警察が……。

考えてみよう！



▶学べる！  
プチ動画⑤



併せて読んで考えてみよう！ 特集② (P4)

SNSでの再投稿・拡散の際も気をつけたい！

うさ晴らしや注目集めを目的に、極端な投稿をする人がいます。もしもそれが、脅迫や犯行予告とみなされたらどうなるでしょう？

### A. 通報により警察が動く

掲示板運営者や閲覧者からの通報で、警察が捜査を開始します。警察は、警備・警戒のほか、投稿者特定も行います。「冗談のつもりだったのに」などの言い訳は全く通用しません。

### B. 騒ぎが大きくなると

場所が示されれば、周辺地域への迷惑は避けられません。公共機関なら警察の動員も増え、お店なら営業妨害に。発信した言葉の影響を考えることも抑止効果につながります。

### C. こんな投稿を見つけたら

ターゲットが学校なら先生に、友人なら当人に、まずは一報。そして、投稿者ではなく掲示板の運営側に通報します。通報ボタンがあれば押す等、巻き込まれずに知らせる方法を！

解説

## ネットやSNSなどへの書き込み、軽く考えないように

気に入らない有名人を名指しで「殺す」と書いたり、「感染したから今からまき散らしに行く」といった投稿等、実行する気など全くない“単なる脅しや悪ふざけ”だったとしても、**脅迫めいた書き込みは犯罪とみなされる**可能性があります。学校、駅、街中での犯行予告等、地域社会に大きな不安を与えるような投稿も同じです。

**軽い気持ちで犯罪まがいの投稿をすると、相手を深く傷つけるだけでなく、投稿者自身の大きな傷になる**ことも。たとえ匿名でも、いつ・どこから・誰が投稿したかは基本的に特定可能。善悪の判断ができなくなるほど冷静さを欠いた心理状態のときは、スマホやネットから一旦離れて気分転換を試みるのが一番の安全策です。

ワンポイント  
アドバイス

脅迫や犯行予告は、悪ふざけではすまされません。匿名であっても追跡できることと発信者の責任について、正しく理解させましょう。